

引き続き、よろしくお願いいたします！

学生×地域 つながる未来プロジェクト

スタートアップセミナー

第3部 「どう発信するのか」

2020.10.31 @京都経済センター

京都新聞社 メディア局 読者交流センター長

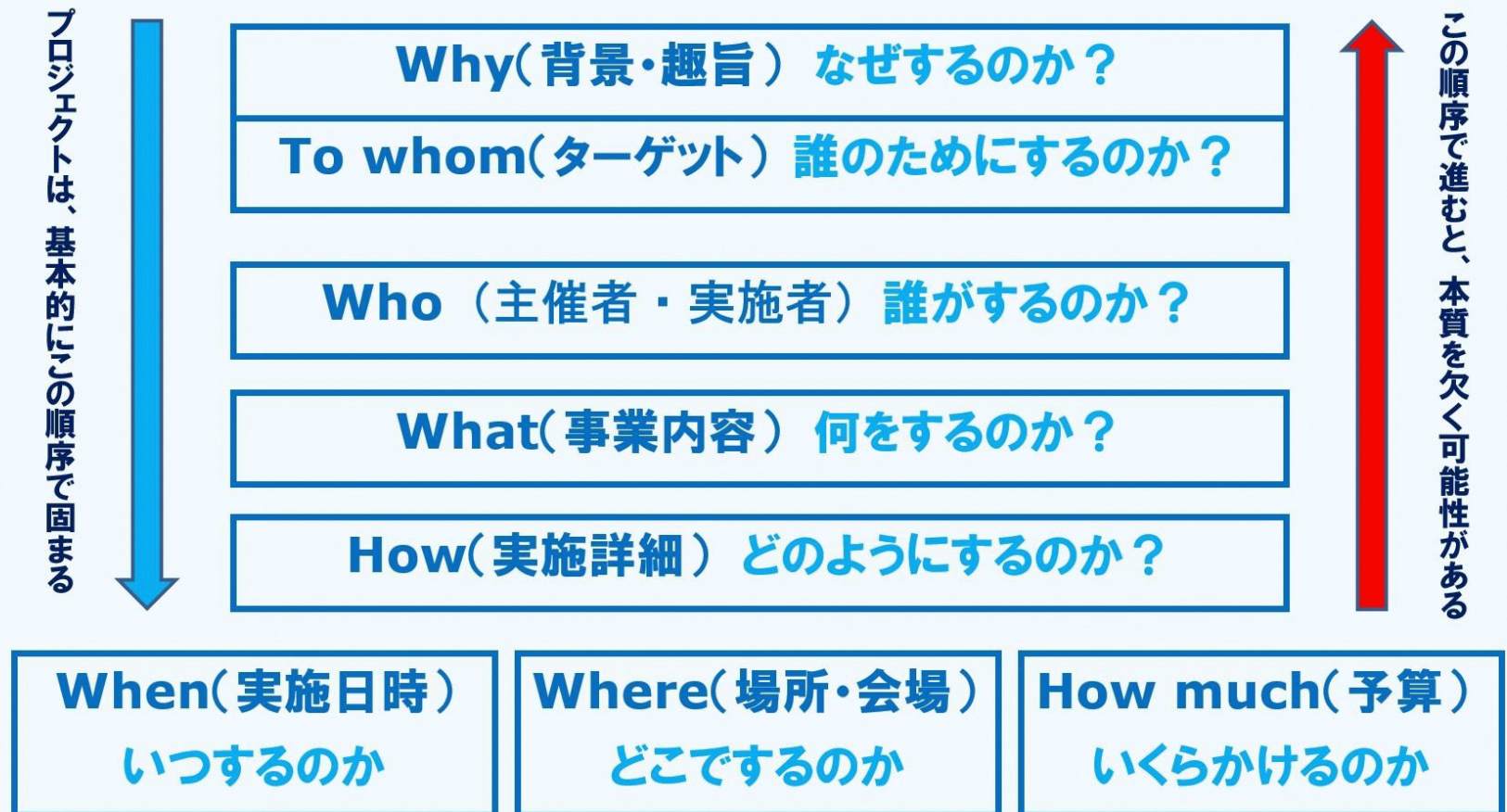
石崎 立矢

視点をどこに置きましたか？

①

(↓) 山納 洋さん (大阪ガス都市魅力研究室長) 作成資料より

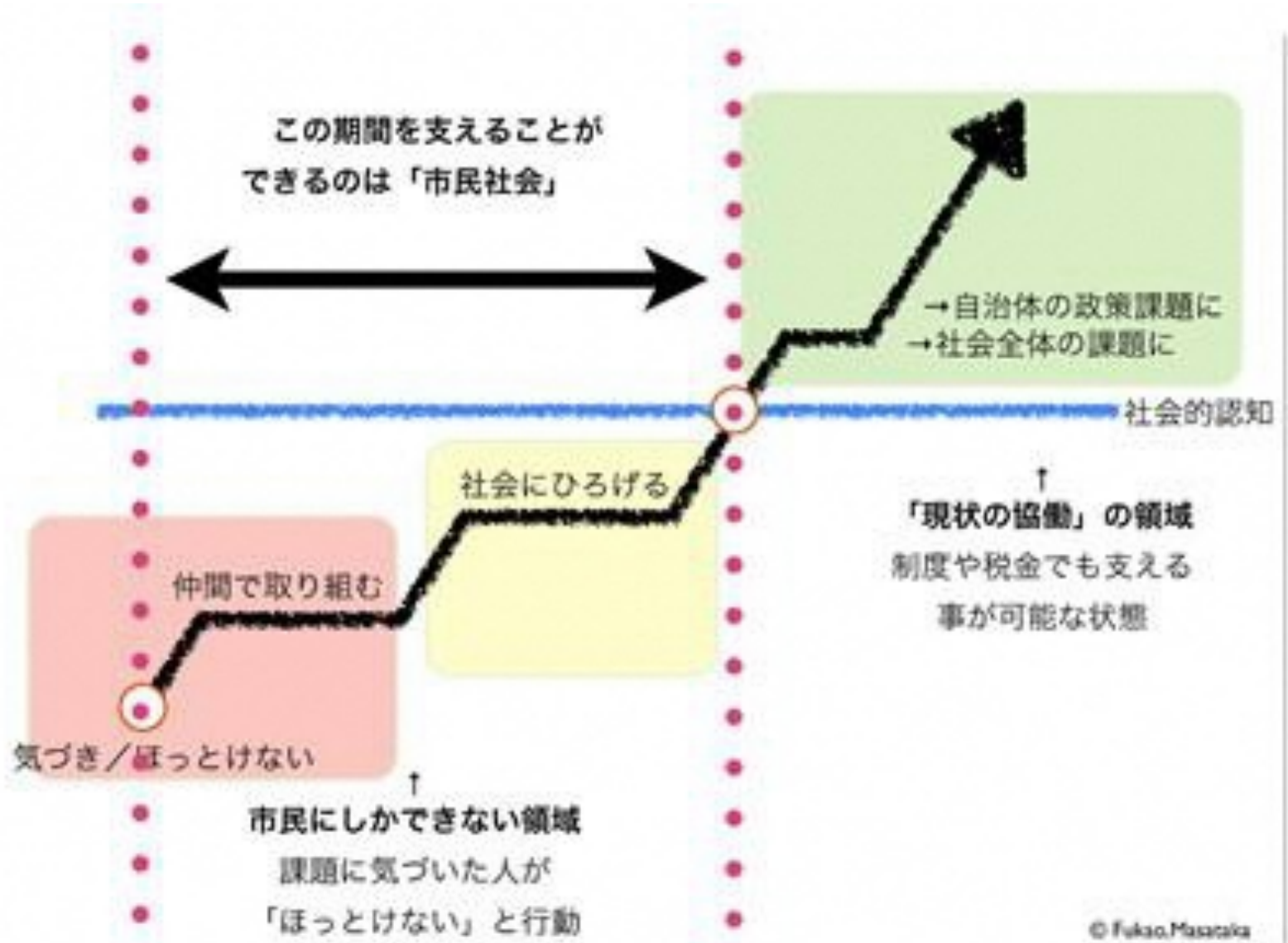
プロジェクトは、どこから始まるのか？



視点をどこに置きましたか？

②

(↓) 深尾昌峰さん（龍谷大教授、きょうとNPOセンター元事務局長）作成資料より



取材相手への問いかけ

TVインタビューでありがち(?)な

「今のお気持ちは？」 「この喜びを誰に？」は、
実際には、あり得ない

…これで答えられるのは慣れた人、答えを用意している人

- ・ 具体的な答えは、具体的な問いから生まれる
- ・ 定めた視点から、問いを考える
- ・ 問いを立てる上でのリサーチ内容や 仮説、疑問を
言葉として発しつつ、想定と違った答えや
発見を楽しむ (自分の立てた筋書にこだわらない)

※ワークシート①②が重要！

メディアの使い分け

まずは…

発見、驚きを言葉にする。親しい人に伝える感覚を大切に

今回は Twitter 活用。140字（見出しを含む）を考える
ターゲットを明確に（動いてほしい人か、中学生か、地元の人か…）

Twitter（公式）だけで、足りるのか

引用RT ロコミ（どのコミュニティーの？） note

他のSNS マスメディア チラシ

コラム（オプション企画。府庁HP）

…との組み合わせ、相乗効果

オプションメニューを活用しよう

伝える仕事（地域報道）の醍醐味は、
ごくごく普通の人「とっておきの話」を
誰よりも早く知り、その（取り組みの）意義を
他の人に伝えられること

個別取材、現地取材、講師サポートなどのオプションも
可能な範囲で活用して、皆さんも味わってください

ご静聴ありがとうございました